

代表質問発言通告書

発言順位 1 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

平成27年2月20日

三島市議会議員 土屋 俊博 様

三島市議会議員 1 番 碓井 宏政



質問事項及び具体的内容

当市においても、急激な人口減少に対応する「抑制」戦略と、人口が減少しても生活環境が維持できる「適応」戦略を立て、実効性のある事業を展開する必要性に迫られている。平成27年度の新年度予算編成において、少子高齢化と人口減少への対策を最重要課題と捉え、お伺いしたい。

1 将来推計人口、並びに人口減少による自主財源の今後について

①当市における将来推計人口は、その中でも生産年齢人口の推移はどうか。

②人口減少、特に生産年齢人口の減少等による自主財源（市税）の今後はどうか。

2 三ッ谷地区の新たな産業拠点整備事業、並びに三島駅南口市街地再開発事業について

将来にわたり財源を確保するために、新たな企業誘致のための工業団地の造成計画は非常に重要であり、また、三島駅南口市街地再開発については、市の将来の発展に関わる市政の長年の大きな懸案事項であり、都市再構築に向けた整備を早急に推進することが必要と考える。

①三ッ谷地区の新たな産業拠点整備事業の現在の進捗状況について。

②医療・健康関連産業等集積事業（谷田地区）、高規格幹線道路を生かした安全安心のまちづくり事業（大場地区）の現在の取り組み状況について。

③三島駅南口（東街区・西街区）市街地再開発事業の民間事業者参画の取り組み状況と、今後の展望について。

3 企業立地の推進と地元企業の育成について

企業立地は新たな税収の確保、地域雇用の創出等人口の定住・移動において大きな要因となる。

①本年度の企業の誘致目標は。

②地元既存企業の育成・支援も併せて重要と考えるがどうか。

4 出産・子育て支援の充実と子育てについて

人口減少抑制戦略で、自然減対策として、出産・子育ての充実が重要であると考えます。

①出産しやすい環境づくり、子育て世帯への支援策の拡充、医療サービスの充実等の予算は。

②当市の充実した子育て支援策の状況を若年層の女性や母親に周知すると共に、外へアピールすることが必要であると考えますがどうか。

5 ゆとりある田園居住区整備促進事業について

大都市にない豊かで潤いのある居住環境を用意することは、定住者を増やすことに繋がる。

①定住者を増やすための取り組み状況について。

②移動・定住人口を増やすため、分譲にあたり、購入者に何らかの助成を検討してはどうか。

6 魅力ある教育環境の整備について

人口減少抑制戦略の中で、教育環境の整備は欠かすことの出来ない条件である。将来の三島市を担う人材の育成の原点は教育にあると考える。

①「三島ならではの教育」の取り組みが必要と思うが、考えは。

② 教育環境の整備や学校教育の支援体制についての現状、並びに今後の取り組みは。

7 外部に向けて当市をアピールするための体制作りについて

当市が「出産・子育ての充実した街」、「雇用を創出する街」、「女性が活躍する街」、「定住者の受け入れが整備された街」であることなどを、アピールする必要があると考える。

①三島市全体を総括して、外部に向けてPRする部署を早急に設置すべきではないか。